

お気に入りの本をしようかいしよう

年

組

番

名前

一、選んだ本

二、あらすじ

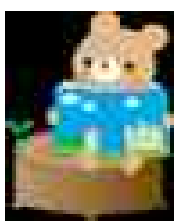
三、お気に入りの場面や表現（その理由）

〈本を選ぶとき、左の本を参考さんこうにしてもいいです〉

『版画のはらうた』くどうなおことのはらみんな 詩

『ものぐさトミー』ベーン・デュポア 文・絵

『がんばれヘンリーくん』ベバリー・クリアリー 作



『大どろぼうホッツェンプロッツ』オトフリート♯プロイスラー 作

『小さなスプーンおばさん』アルフ♯ブリョイセン 著

『火曜日のごちそうはヒキガエル』ラッセルE・エリクソン 作

千葉県教育委員会「友だち100冊でできるかな 図書館司書が選んだ子供に読ませたい本

100選3・4年生」より

お気に入りの本をしようかいしよう（答えの例）

一、選んだ本

『大どろぼうホッツエンプロッツ』 オトフリートールプロイスラー 作

二、あらすじ

おばあさんの大切なコーヒーひきが大どろぼうにぬすまれてしまう。孫のガスパールとその友人のゼツペルが追跡し、ついにホッツエンプロッツにせまる。

三、お気に入りの場面や表現（その理由）

ガスパールとゼツペルが知恵をしぼってホッツエンプロッツと対決する場面。ドキドキするから。

〈その他の本の例〉

『スーホの白い馬』 大塚勇三 再話

『とけいつくりのジヨニー』 エドワード・アーディゾーニ 作

『ゼロひきのゴーシュ』 宮沢賢治 作

『ぼくは王様』 寺村輝夫 作

『ポリーとはらぺこオオカミ』 キャサリン・ストー 作

『百まいのドレス』 エレナー・エステイス 作

『長くつ下のピッピ』 世界一つよい女の子』 リンドグレーン 作

『くまのパディントン』 マイケル・ボンド 作

『ゆかいなホーマーくん』 ロバート・マックロスキー文・絵

『イギリスとアイルランドの昔話』 石井 悠介桃子 編・訳

千葉県教育委員会「友だち100冊できるかな 図書館司書が選んだ子供に読ませたい本

100選3・4年生」より